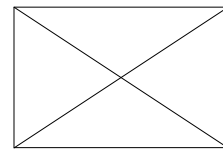


3月クラスだより



つくし組 (0歳児)

日に日に春の陽気を感じられるようになりました。さて、先月は豆まきを行いました。お部屋で豆まきを楽しんでいる途中、本物の鬼(保育士が変装)の登場に驚いて泣いてしまう子もいましたが、保育士と一緒に鬼を退治する事ができました！また、最近では絵本の読み聞かせを座って見られる子が増えてきました。特に「はたらくるま」の絵本は保育士が歌うとゲームを作って腕を上下に振ってとても楽しそうに見ている子ども達。みんなのお気に入りの1冊です！食べ物の絵本も人気で絵本を開くと「これ！これ！」と言っているかのように指差しをして保育士に教えてくれますよ。

今年度も残り僅か。保護者の皆様には日頃の保育や行事等で沢山のご理解とご協力を頂きありがとうございました。残りの時間もみんなで元気に過ごしていきたいと思ひます。

(中村)



つくし組 (1歳児)

つくし組最後の月になりました。

この一年で大きく成長した子ども達の姿に嬉しく感じているこの頃です。

さて、つくし組の子ども達は、楽しく進級に向けて頑張っています。着替えの時の服を選んだり、食器の形をよく見て同じところに重ねて片付けをしたりと少しずつ子どもの力で出来る事が増えてきました。

また、「これはここだよ！」「これ〇〇ちゃんの！」など、子ども達の中で教え合っている姿も見られるようになりましたよ！

遊びの中では、友達と追いかけてっこをしたり、同じものを一緒に作って楽しむ姿もあります。その分、友達同士でのトラブルも見られますので、子どもの気持ちに寄り添いながら見守って行きます。

今年度も沢山のご協力ありがとうございました。この一年、子どもの成長を保護者の方と一緒に見守ることができた事に感謝申し上げます。

(松島)



れんげ組

木々の芽が膨らみ、暖かい春はもうそこまで近づいて来ていますね。

れんげ組になったばかりの頃は、新しい環境に「ママー」と涙していたけれど、今ではお友達と集まってごっこ遊びをしたり、お友達や大人と会話を楽しめるようになってきたり言葉で気持ちを伝えられるようになりました。コップの練習やマスクなど新しい事にも挑戦しましたが教えると子ども達は一生懸命練習して、身に付けてくれました。大きくなること、すみれ組になるんだという皆のパワーが伝わってきます。一人ひとり心身共に大きく成長し嬉しく思います。

至らない点が多くご迷惑をおかけした事もあったと思ひますが、いつも温かく受け止めていただき、ありがとうございました。残りの日々も子ども達と色々な事に共感しながら一緒に楽しみたいと思ひます。

(齋藤)



すみれ組

暖かな日差しに春の訪れを感じるこの頃。子ども達は、1つお兄さんお姉さんになる喜びをそれぞれに感じ、進級を心待ちにしているようです。思い返せばあつという間の1年間でしたが、一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長した姿に嬉しく頼もしさを感じています。

先日は、お忙しい中懇談会にご参加いただきましてありがとうございました。事前に行ったアンケートでは、どのご家庭も試行錯誤しながらお子さんとの関わりを大切に過ごしている姿がうかがえました。貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。保護者みなさんの今後の子育ての参考になれば幸いです。

いよいよ今年度も残りわずかですね。元気に新年度を迎えられるよう、今後も子ども達、職員共々健康管理・安全対策に取り組んでいきたいと思ひます。至らぬ点も多々あったかと思ひますが、1年間たくさんのご理解・ご協力を頂きまして本当にありがとうございました。

(松村)



たんぽぽ組

今年度も早いもので最後の月となりました。四月に進級した頃は、自分の事・好きな事を優先することが多く、また自分でやるよりも先に甘えて、「やって！」とお願いをしにきた子ども達。でも、行事や日々の色々な経験をする中で、友達や全員と一緒にルールを守りながら楽しめるようになってきたり、身の回りの事も自分で行いながら、見通しを持って進められるようになってきました。また、苦手な事・食べ物にも自分から挑戦したりなど、この一年での成長をすごく感じます。子ども達は、「ひまわり組になるんだ！」という気持ちが芽生え始め、喜びとやる気で胸がいっぱいの様子です。その気持ちを大切にしながら、年長組へのステップに繋げていけたら良いなと思ひます。保護者の皆様には、一年間ご理解ご協力を頂きましてありがとうございました。

残り一か月ですが、子ども達と戸外遊びや散歩を楽しみながら、素敵な思い出を沢山作っていききたいと思ひます。(高橋)



ひまわり組

保育園での生活も、残すところあとわずかとなりました。卒園・就学に向けての準備が進み、子どもたちは期待と寂しさで胸がいっぱいになっている様子です。そんな複雑な気持ちを抱えながらも、日々一生懸命に過ごしています。一人ひとりの心に寄り添いながら、残りの日々を大切に過ごしていきたいと思ひます。振り返ると、コロナ禍で制限の多い一年でしたが、そんな中でも年下の子に優しく接したり、毎日雑巾がけをしたり、友だちと協力して運動会や発表会を頑張ったりと、年長さんだから出来る事を経験して、たくさんの活躍を見せてくれました。その経験を自信へと繋げて、これからもたくましく育ってほしいと願っています。

保護者の皆様には、一年間たくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。

(樋代)